

かきつばた

千種高校同窓会会報

第 31 号





校長 加藤滋伸

同窓生の皆様方におかれましては、ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。私は、明るく元気な生徒たちに囲まれ、本校で楽しく、充実した生活を送っております。

本校に赴任した2年前、本校は創立50周年に当たり、その記念事業を実施する中で、各界で活躍され、本校をこよなく愛されている同窓生の方々や本校に関わりのあるとても多くの方々にお会いする機会を得、大変貴重な体験をさせていただきました。この年、本校は世界ユネスコ協会から今までの長年の国際理解教育活動が評価されてユネスコスクールに認定されたことも大変うれしいできごとでした。

また、昨夏には、一昨年度の創立50周年記念事業の企画として挑戦した、本校の校章であるカキツバタの花5万個の折り紙の作成・展示が、生徒たちの不屈の再挑戦で見事ギネス記録に認定され、認定書をいただきましたが、これも大きな喜びがありました。

3年目となる本年度は私にとっては教員生活最後の年となります。本校にとって本年度が果たしてどのような年になるのか、楽しみであります。この原稿を書いているのは6月の中旬ですので、平成26年度はまだ始まったばかりであります。部活動ではインターハイ（全国高校総体）予選で、団体・個人を含めると、バスケットボール男子・女子、ハンドボール男子、テニス男子・女子、陸上男子・女子がそれぞれ県大会に駒を進め、団体でバスケットボール女子がベスト7、ハンドボール男子、テニス女子、陸上トッカラクの部男子がベスト8となり、個人では陸上男子で800m3位、400mハードル6位、3000m障害3位、女子で走幅跳優勝など大活躍してくれています。

今は、前期の中間試験も終わり、早くも9月の学校祭に向け、3年生の各クラスは演劇の準備のために朝早くから発声練習を元気よくやっていますし、1、2年生の各クラスではクラス発表・展示の企画・運営についての討論も熱心かつ積極的に行われています。

先日、たまたまインターネットで千種高校についての書き込みを検索していました。「千種高校・・・こんな高校があったの？」！名古屋に異常な公立高校があった・・・」という記事を見つけました。この記事の内容は少し誇張されている部分もありますが、おそらく千種を愛する同窓生の方からの、在校生、職員に向けられた暖かいエールと理解し、私もうれしくなりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。（一度インターネットでこの記事をご覧いただくと面白いですよ。本サイト訪問者は15万人を超えてます！）

ちぐっ子たちは皆頑張っていますので、これからも応援、よろしくお願ひ申し上げます。



会長 森 繁美

会員の皆様にはご健勝にご活躍のこととお慶び申し上げます。また、日頃は同窓会事業にご理解ご協力を賜りありがとうございます。

今年も自然現象とはいえ梅雨がない北海道を除き東北まで梅雨入りしました。局地的大雨に見舞われた地域も多く、また、北海道では北の地域で猛暑日となるなど日本列島は気象変化に大きく左右されています。

同窓会は本年第49回卒業の新たな会員を迎えることができ、1966年発足時の第1回同窓生421人でスタートしてから49年を経て20,000人を超えるました。

参考までに第1回入学生は8クラス440人で1クラス55人、第2回入学生は9クラス491人の入学生があり現在と比較するとビッグな時代でした。

さて、皆様、同窓会ホームページ(HP)をご覧になったことがありますか？トップページには青空をバックにしたアーチと校舎が皆様をお迎えします。更に進んでいただくと、50周年記念事業やOB訪問などの過去の記録を閲覧できます。また、直近の同窓会活動などをスタッフブログを通して紹介しています。最近は、同窓会を名乗る詐欺も多発しており、そういう注意喚起も行っております。

また、皆様からの助言をいただき充実した内容へグレードアップできるよう努めてまいりますのでご協力をお願いいたします。

一昨年は母校創立50周年の式典を開催いたしました。ご協力ありがとうございました。いよいよ2015年は第50回の卒業生を迎え入れ、同窓会発足から50年目の節目の年となります。同窓会50周年に向けて世代を超えた交流ができるようなプロジェクトを考えています。そのために、寄付金を募ることがあると思いますが、ご協力をお願いします。



学生代表 鈴木翔太

こんにちは、同窓会学生代表を務めさせて頂いています、47回生の鈴木翔太です。

僕自身、高校を卒業して早くも三年目となります。卒業したての頃は、時々千種での時間を思い出して少し寂しさを感じることがありました。気が付くと今では寂しさを感じなくなっていました。それは過去を思い出として残しつつ、新たな環境で、新たな繋がりの中で、新たな自分に成長している証だと思います。

しかし過ぎ去った千種での時間は、今でも僕達に新しい思い出を作ってくれることもあります。今年の一月、僕達47回生は、ちぐっこだけでの成人式イベントである『ちぐっこ成人式』を開催しました。参加者は約200名とかなり大規模なイベントとなり、久しぶりに再会する仲間との時間は、とても濃密で、お互いの成長を感じることが出来たり、これから糧になるモノとなったと思います。

時間ははやいもので、僕らはとうとう『就活生』と呼ばれる世代となりました。不安もありますが、世界のどこかで頑張っている仲間に劣ること無く勝負していきたいと思っています。またどこかで会えるように。

学校活動の報告

陸上競技部

第 67 回愛知県高等学校総合体育大会陸上競技 名北支部予選会

男子 800m	優勝 永山 周輝
男子 3000mSC	優勝 鈴木 健弘
女子 トラックの部	優勝
女子 400m	優勝 山田 晴帆
女子 800m	優勝 森田 琴乃
女子 1500m	優勝 森田 琴乃
女子 3000m	優勝 鈴木 智子
女子 5000mW	優勝 加藤 みづ紀
女子 走幅跳	優勝 山内 菜有里

第 67 回愛知県高等学校総合体育大会陸上競技

女子 5000mW	優勝 加藤 みづ紀
-----------	-----------

第 60 回東海高等学校総合体育大会陸上競技

女子走幅跳	優勝 山内 菜有里
全国高校総体出場	

平成 25 年度愛知県立高等学校新人体育大会陸上競技

名北支部予選会

男子 800m	優勝 梅村 一輝
女子 1500m	優勝 鈴木 智子
女子 3000m	優勝 鈴木 智子
女子走幅跳	優勝 山内 菜有里

第 16 回東海高等学校新人陸上競技選手権大会

男子 800m	優勝 梅村 一輝
---------	----------

ソフトテニス部・男子

第 67 回愛知県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技 名北支部予選会

男子団体	優勝
------	----

平成 25 年度名北支部学年別大会ソフトテニス競技

1 年生の部	優勝 井上・カルデナス組
--------	--------------

ソフトテニス部・女子

第 34 回名古屋市内愛知県立高等学校体育大会 ソフトテニス大会

女子団体	優勝 千種高等学校 A
------	-------------

バスケットボール部・男子

第 67 回愛知県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 名北支部予選会

優勝

第 34 回名古屋市内愛知県立高等学校体育大会バスケット ボール大会

優勝

平成 25 年度愛知県立高等学校新人体育大会バスケット ボール競技 名北支部予選会

優勝

バスケットボール部・女子

第 67 回愛知県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 名北支部予選会

優勝

第 34 回名古屋市内愛知県立高等学校体育大会バスケット ボール大会 女子の部

優勝

平成 25 年度名古屋北支部バスケットボール競技夏季選手権大会 女子の部

優勝

平成 25 年度愛知県立高等学校新人体育大会バスケット ボール競技 名北支部予選会

優勝

水泳部

第 34 回名古屋市内愛知県立高等学校体育大会水泳の部

男子 100m 背泳ぎ

1 位 渡辺 神威

吹奏楽部

平成 25 年度愛知県吹奏楽コンクール名古屋地区大会

A 編成の部

銀賞

討論部

第 18 回全国中学・高校ディベート選手権東海地区代表 選考会

5 位 全国大会出場

High School English Debate Preliminary Tournament in Aichi

1 位 全国大会出場

合唱部

第 53 回愛知県合唱コンクール高等学校部門

A グループ

銀賞

自然科学部

第 22 回東海地区高等学校化学研究発表交流会

優秀賞 山口 淩陽
討論賞 岡野 匠

転出・退職された教職員の皆様

氏名	教科	勤務年数	転出先等
原田 芳明	国語	8 年	定年退職
藤本 豊	国語	5 年	定年退職
高橋 正人	数学	3 年	丹羽高校
山本 浩史	情報	5 年	安城南高校
橋本 千鶴	事務	7 年	旭野高校
石川 淳子	事務	2 年	名古屋壱学校
井二 豪章	数学	1 年	瑞陵高校
伊藤 勝輝	理科	2 年	鳴海高校
高垣 土郷	保健体育	1 年	長久手高校

ちぐさ噴水のイマ

今年もかきつばたが咲きました。

有志の噴水委員が在校生により発足、
ちぐさの新しい顔として定着しています。



スタッフの一年間の活動



1



2



3

若手の会

6月16日、名古屋本部の若手の会が開催しました。参加者は30人弱で少なめでしたが、その代わり多くの人とお話しすることができました。今回の若手の会は“ちぐさ”にまつわるクイズをチーム戦で行いました。何をどんなメンバーでやっても盛り上がる“ちぐっこパワー”を改めて感じました。今後は同窓会50周年に向けて、若手の会もより一層盛り上げていこうと思います。

同窓会総会

8月11日、第48回千種高校同窓会総会を開催しました。1回生も48回生も各世代が会し、千種での思い出や近況などの話に花が咲きました。事前に聞き取った在校生からの同窓生への質問に答えていくというゲームを企画しました。千種での各々の思い出や千種への思いを共有することができ、充実した時間となりました。また、この答えは学校祭で在校生へと返され、同窓会と在校生とがつながる機会ともなりました。千種高校50周年から同窓会50周年へとつなぐ一歩である会ともなりました。同窓会50周年に向け、ますます盛り上がっていくであろう総会。皆さまのお越しを心よりお待ちしています。

学校祭

9月14日、15日に行われた学校祭に同窓会として参加してきました。メインストリートのテントに同窓会ブースを設け、スタッフの活動紹介や、総会のゲームで集まった「在校生から卒業生への質問の答え」を展示しました。私たちスタッフも総会のために作成したお揃いのスタッフTシャツを着用し、いつの間にかすっかり当時の気分に。今年で7回目を迎えたこの同窓会ブースですが、在校生や保護者の方、学校見学に来た中学生との交流の場となるのはもちろん、学校祭に来た同窓生にとっても憩いの場となればと思っています。今年の学校祭一般公開は9月13日、14日です。懐かしの千種高校に足を運ばれてはいかがでしょうか。スタッフ一同お待ちしています。



4



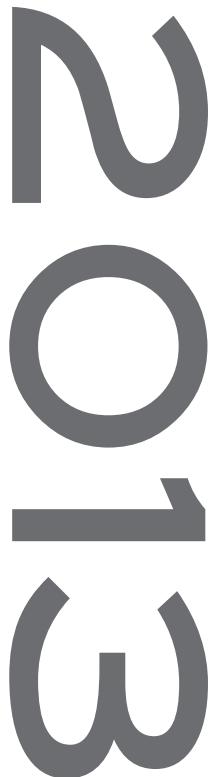
5

関西支部総会

10月13日、京都平安ホテルにて第3回関西支部総会が開催されました。総会では、20回生の宮林謙吉さんに講演いただき、現代科学の可能性を強く感じるお話を聞くことができました。関西支部は発足してまだ日が浅く、総会の参加者も本部に比べると少ないですが、そのぶんアットホームな雰囲気を感じることができました。

関東支部総会

11月17日に関東支部同窓会総会が開催しました。今年は約70名の方が参加してください、終始賑やかな会となりました。今年の企画では33回生の山田耕平さんが講演されました。山田さんは「世界が尊敬する日本人100人」に選ばれている凄い方です。千種の先輩方は本当にすごいと思います。同窓会総会で多くの先輩方とお話しできる機会に感謝するとともに、次は自分たちが!という想いで日々精進したいと思います。関東圏にお住まいの皆様、ぜひ次回の関東支部総会でお会いしましょう。楽しみにしています。





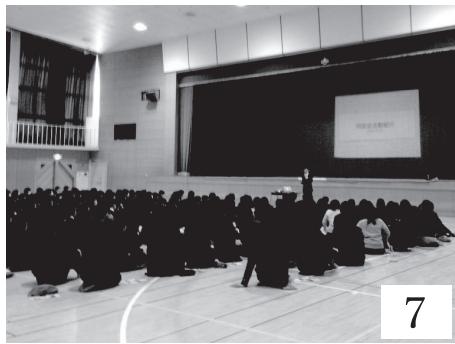
6

ちぐっこ成人式

今年の成人式の2日前となる1月11日に47回生だけでのイベントである、『ちぐっこ成人式』を開催しました。

当日は約200人のちぐっこたちが勢揃いして、久しぶりの再会を喜ぶ声や、一皮むけて大人びた仲間への驚きの声が、会場に響きとてもぎやかな会となりました。

成人式ではなかなか高校の友達には会える機会が無いため、このような会が後輩に受け継がれ毎年恒例のイベントとなれば楽しいだろうなと思います。



7

同窓会入会式

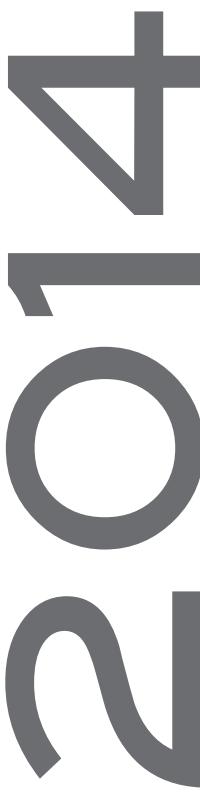
2月13日は千種高校体育館にて、49回生を同窓会会員として迎え入れる同窓会入会式を執り行いました。今回は関東、関西支部からもスタッフに参加して頂き、とても実りある会となりました。クラス幹事だけで約30人もの生徒が集まり、有志の生徒も数人参加し、同窓会50周年に向けて期待が高まります。幹事の中には、噴水ワークショップなどで同窓会の活動に参加してくれた経験のある生徒も多く、これまでの成果ではないかと思います。若手の会の目標である『参加者100人越え』に向けて頑張っていきます。



8

卒業式

3月1日、この日は千種高校の体育館にて、第49回卒業式が執り行われました。今年は休日であったためご父兄の参加が例年よりも多く、卒業生の数を保護者席が大幅に上回り体育館は満席状態に。そんな中始まった卒業式。卒業生達の表情はいつになく引き締まって、たくましさが伝わってきました。また、今回の卒業生で千種高校総卒業生が2万人を越えたそうです。同窓会の50周年に向けて、参加した僕達も改めて気が引き締まった素晴らしい一日でした。



9

スタッフ新歓

3月29日に、今年新大学生世代となる49回生を対象にしたスタッフ会新入生歓迎会を開催しました。当日は先輩スタッフも併せて約30人参加し、とても楽しい時間を過ごせました。自己紹介では、おのの個性的な自己アピールをし、49回生たちの将来への不安や希望を聞いて僕達先輩スタッフは初心を思い出せたような気がしました。また、年々増えていく後輩達を前に自分が着実に年をとっているということを痛感した一日でした。



10

そうじ健脚会

5月11日、そうじ健脚会を行いました。この時期にしては少し暑いくらいの陽気で、絶好のそうじ健脚会日和となりました。普段はあまり意識していませんでしたが、至る所にタバコの吸い殻が落ちていました。ポイ捨てはしないようにしたいですね。他にもコーヒー缶の山や傘のゴミなど、様々なゴミが落ちていてマナーの悪さを感じました。歩きはじめてから約5時間、ついにモリコロパークに到着です！到着したときの達成感はいつになんでも本当に素晴らしいものでした。最後にみんなで集合写真を撮り、ゴミの分別をして終了です。みんな日焼けがすごそうでした。

2013年5月、34回生の工藤裕也さんを訪問させて頂きました。

工藤さんは、航空会社など様々なところでお勤めになった後、現在は保険会社でご勤務されています。

工藤さんのお話はどれもインパクトがあり、スタッフ皆驚きを隠せませんでした（笑）

「努力は必ず報われる」工藤さんが言うからこそ説得力があり、印象に残りました。

パワフルな工藤さんから多くのことを学べた、大変充実したOB訪問でした。

貴重なお話を聞かせて頂きありがとうございました。

47回生 松岡優



2013年8月、山田和孝さんは千種高校の1回生で、建築デザインや企業の監査役、NPO法人『あたたかい心』、緑の暮らしを実現する党『緑の党』など様々な場面でご活躍をされている先輩です。

訪問では山田さんの千種高校での思い出話から始まり、50周年記念事業についてのお話、更には震災を越えた日本のるべき姿などまだまだ未熟者な僕達にとってとても刺激的なお話を伺うことが出来ました。

大先輩とディスカッションすることによって僕らも負けていてはいけないと熱い想いがこみ上げてきました。山田さんありがとうございました。

47回生 鈴木翔太

OB訪問レポート

この一年も先輩方の貴重なお話を伺うことが出来ました！ありがとうございます。

詳細なレポートは同窓会HPにてご覧になれます。

<http://www.ob-chigusa.com/activity.html>

2013年12月、三菱東京UFJ銀行でご活躍なさっている16回生の朝木秀樹さんのもとへ訪問してきました。

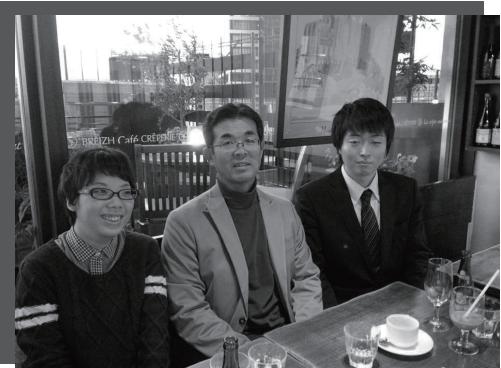
高校時代はもちろん、大学時代の野球部における朝木さんの活躍には聞いているこちらが胸躍るような内容でした。

お話の中で、「運と縁でできている人生だった」とおっしゃった朝木さん。

「『散歩のついでに富士山に登った人はいない。』念入りな準備をし、常にチャレンジする気持ちが大切。」

と、運を引き込む秘密を素敵な言葉に乗せて僕ら後輩に教えてくれました。朝木さん、ありがとうございました。

44回生 大沢将大



2014年の最初のOB訪問は35回生の今永典秀さんです。在校当時は県大会に出場するほど、全力で卓球をされていたそうです！卓球青年だった今永さんからいただいた言葉を紹介します。

「物事に迷ったらやってみる。やるならスピード感をもって全力で！」

少しでも迷うのは興味がある証拠だから、全力でやってつまらなかつたらやめればいい。スピードがあればその分、経験できる回数も増え、成長につながる。

ご自身の経験を踏まえてそう語られた今永さん。考えてばかりいないで行動に移してみるという大切な教訓を授けてくれました。今永さん、ありがとうございました。

44回生 大沢将大

同窓会からのお知らせ

同窓会設立50周年に向けて

千種高校同窓会は来年設立50周年を迎えます！節目の年ですので、一層多くの同窓生で千種を盛り上げたいと思います。自薦他薦を問わず各界で活躍されている同窓生をスタッフまで紹介ください。可能な限り訪問させて頂き、総会での講演などを企画させて頂きます。また、各回生での学年同窓会や部活のOB・OG会をぜひ取材させてください。

連絡先、メールアドレス登録のお願い

今年、同窓会会員がついに2万人を超えるました。年々「かきつばた」の発送費が大きな負担となっているため、同窓会からの連絡をHPやeメールに移行中です。お手数ですが、同窓会HPの問い合わせフォームよりご登録をお願いします。

また、転居等の理由で「かきつばた」をお届けできなくなっている会員が多数いらっしゃいます。夏の総会をきっかけに、ご友人にお声かけください。一人でも多くの同窓生が旧交を温められることを心待ちにしています。

※なお、登録頂く個人情報は同窓会からの連絡にのみ使用させて頂き、そのために必要な委託業者へ開示、提供します。ご了承下さい。

平成25年度会計決算

収入の部

繰越金	3,130,893	50周年特別会計繰越金を含む
入会金	2,928,000	平成26年3月 第49回卒業生366名分
協賛金	440,516	同窓生・保護者からの協賛金
雑収入	401	銀行利息等
総会会費	287,500	参加費
合計	6,787,310	

支出の部

事務費	1,413,108	かきつばた作成等
総会費	566,327	総会会場費、雑費
活動費	128,465	本部学生スタッフ活動費
	310,000	関東・関西支部活動費
補助費	532,600	高校生の留学費用等
郵便代	29,445	後納郵便代
特別積立	1,000,000	同窓会50周年用積立金
合計	3,979,945	

平成26年度への繰越金：2,807,365円

創立50周年記念行事特別会計決算

収入	551,129	前年繰越金
支出	50,768	広報活動費
	410,000	噴水池周辺整備工事費
	57,582	ポンプ代金
差引	25,956	散水栓（6回分）
	6,823	通常会計繰越金

同窓会でつながろう

「ちぐわプロジェクト」にご参加ください

今年度もホームページやfacebook等でスタッフの活動や同窓生の活躍を紹介しています。ぜひご覧ください。

ホームページ：<http://www.ob-chigusa.com/>

Facebook：<http://facebook.com/chigusaob/>

Twitter：[@obchigusa](#)

※友達承認等は確認に時間がかかる事があります。

関東支部からのお知らせ

昨年度は、19名の役員・実行委員が、年間6回の実行委員会を開催し、支部活動の企画・運営を行いました。また、11月17日(日)に開催された第22回関東支部総会では、山田耕平さん(33回生)の世界各地での面白い体験談に会場が笑いに包まれるなど、大変楽しい集いとなりました。

今年度は、5月31日(土)に、23回生のご家族が経営する五反田のベトナム料理店にて若手の会を開催し、今春の新卒業生を中心とした若手同窓生を美味しい料理でもてなしました。今後も、8月9日(土)の本部同窓会にて関東支部の活動報告を行う、11月16日(日)の関東支部総会にてグーグル株式会社の役員としてご活躍中の杉原眼太さん(21回生)をお招きした講演企画を用意するなど、精力的に活動する予定です。

なお、関東支部の活動は下記のホームページからご覧頂けます。関東にお住まいではない方でも、氏名・回生・メールアドレスを送って頂きますと、確認の上閲覧に必要なパスワードを返信致しますので、この機会にご登録頂けますようお願いします。

連絡先 (info@chigusa-kanto.net)：戸田佳明(25回生)

愛知県立千種高等学校同窓会関東支部 (<http://chigusa-kanto.net/>) 支部長 村田憲彦(22回生)

協力金贊助会員の紹介



Watanabe Clinic

わたなべ内科クリニック

名古屋市昭和区山手通3丁目9番地1

日興山手通ビル1F

<http://www.watanabe-clinic.org/>

院長：渡邊 源市(15回生、同窓会副会長)

36回生 畠柳昭佳 39回生 森圭介
39回生 坂口大史 40回生 佐藤千怜
41回生 岸田幸大 44回生 岩中拓也

※詳しくは[こちら](http://www.ob-chigusa.com/supporter.html)から
<http://www.ob-chigusa.com/supporter.html>

同窓会行事のご案内

第49回千種高校同窓会総会

日時 2014年8月9日（土） 14時～（13時半開場）
場所 アイリス愛知（名古屋市中区丸の内2丁目5-10）
会費 ○37回生以上 ¥4,000
○37回生未満社会人 ¥3,000
○学生 ¥2,000



※例年の日程を少し変更させて頂きました。二次会には各学年での同窓会を開催してはいかがでしょうか？

参加ご希望の方は返信はがき又は、webフォームよりご連絡ください

第4回関西支部同窓会

日時 2014年10月26日（日） 12時開場
場所 レストラン菊水（京都市四条大橋北東角 南座正面）
会費 追ってご連絡致します。



大正5年創業、京都祇園の老舗洋食店です
当日は楽しい企画を用意してお待ちしております

第23回関東支部同窓会

日時 2014年11月16日（日）12時～15時
場所 新宿 Y's「ワイズ」エステック情報ビル店
新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル 4F

企画 杉原 眼太氏（グーグル株式会社）

執行役員パートナー事業開発本部長による講演

※演題は、後日関東支部ホームページにて掲載予定



1986年愛知県立千種高校卒業(21回生)。大学卒業後、CSK、第二電電(現KDDI)、ドコモAOL(後にAOL Japan Inc.)、ナップスター・ジャパンにてビジネス開発のキャリアを積んだ後に、2007年10月グーグル株式会社に入社。ビジネス開発マネージャーとして、Googleツールバー及びChromeのバンドル、検索エンジン及びアドセンスの戦略的パートナーの新規契約・契約更新交渉等、日本における主要パートナーの開拓に従事。2009年2月よりHead of Syndicationとしてチームを指揮。2011年11月より、Head of APAC Distribution、同APAC Syndication、同APAC Product Specialist等を歴任。アジアパシフィック地域のパートナー事業開発部門のマネジメントの一員を務める。2012年12月より現職。